

伊予市を遊び・学ぶ／

# 風薫る 栗の里めぐり

中山<sup>エリア</sup>  
観光ガイド  
マップ

江戸時代の大工棟梁の「秘伝書」を主題とした  
長州大工、門井兄弟の建築文化をたどって！



詳しくは、裏表紙をご覧ください

## 宮大工・彫刻師 門井宗吉・友祐 匠の技

松山市と大洲市を結ぶ「大洲街道」と言われた宿場町、中山町。又、栗の町としての歴史も古く江戸時代に献上した栗を徳川3代将軍家光がことのほか賞賛せられたという故事も伝えられている。この地に長州大工として多くの作品を残した門井宗吉・友祐の「宮大工・彫刻師」としての匠の技を巡る。

### 山吹神社

国道56号線で長沢で左、  
県道225号線を6km程進む

この社は山吹御前ゆかりの社、「山吹御前神社」である。この社は、長州大工棟梁、門井友祐の手によって建築され、明治27年に落成している。建物には他に類を見ない立派な彫刻が施されている。山吹御前神社は、木曾義仲の側室、山吹御前ゆかりの社、建物は山吹御前の姿のように美しくひっそりと立っている。



### 川崎神社

国道56号線ローソン手前を  
左へ曲がって200m

この社は江戸時代の太田藩主加藤泰侯が自書した「天満宮」の扁額が献納された社であるとも伝えられている。神社社殿の建築に当っては、棟札に門井宗吉以外の複数の大工が普請の分担をになって建築したとされるめずらしい建築施工であるとされている。また、この社は小高い山の上にあり、中山川と栗田川が合流している崎にある社であることから川崎神社の社号が付けられたと言われている。



### 永田三島神社

川崎神社より旧国道  
56号線を300m

この社は第16代仁徳天皇の御代、九州より来訪し、伊予の国、永田の里を作ったと言われる長田連(ながたのむらじ)を祭るために建てられたと伝えられる。元禄6年伊福城主の直系仙波氏によって建築され今日に至っている。本殿は、明治25年大工棟梁、門井宗吉、友祐によって建築され、現在も見事な彫刻が残っている。彫刻の特徴としては、縁の下部に腰板を用い、欄間彫刻のように彫り物を施しているところである。



### 盛景寺

中山中学校の上

室町時代の建築遺構とされ、建長6年法灯国師が宋国より持ち帰り手植えたものと伝えられる樹令700年の菩提樹のある寺として有名である。明治30年、大工棟梁門井友祐によって本堂が改築されたという「らく書き」柱が祀られている。寺の特徴としては、向拝屋根で唐破風とした例の寺である。又、この寺の楼門は6坪木造2層建て、室町時代の建築とされ、釘を一切使用せず一層の上に層を組重ねる建築方法で正面門と脇門を持ち、中世の塔の役目を兼ねた楼門といわれている。



お問い合わせ・ボランティアガイド申し込み先

伊予市観光協会

〒799-3111 愛媛県伊予市下吾川1512-6(伊予商工会議所内)  
TEL089-994-5852 FAX089-994-5865 <http://iyokankou.jp>





# 風薫り 木立ささやく 歴史をたどる 句碑めぐり

中山町には、偉大なる俳人による多くの句碑が歴史とともに雄大な自然の中で静かにたたずまいを見せています。浪漫あふれる句碑めぐりは来訪者の心を知的に演出してくれることでしょう。



## A コース 中山の歴史をたどる句碑めぐり

ゆっくりと歩行しながら巡ってみてはいかがでしょう？

- スタート ① JR伊予中山駅 ▶ ② 浄光寺 ▶ ③ 宮島神社 ▶ ④ 脇本陣旧玉井家 ▶ ⑤ 農業総合センター ▶ ⑥ 大興寺 ▶ ⑦ 永田三島神社 ▶ ⑧ 中山中学校 ▶ ⑨ 中山小学校 ▶ ⑩ 盛景寺 ▶ ゴール ⑪ JR伊予中山駅

**浄光寺(宮島神社の反対側の山合い)**  
この境内の高台に田辺文里の句碑がある。文里は故あって中山町に寺子屋を創設し、中山の寺子屋教育の基となる。芭蕉を慕う。

**江戸時代の脇本陣旧玉井家(宮島神社から宗町通りを300m程行って右側)**  
玉井家は江戸時代に脇本陣を務めた家である。松山市重要文化財「豊島家」に次ぐ古さである。

**大興寺(元中山高校の反対の高台にある)**  
大興寺楼門前に井上三餘の句碑がある。若葉同人であり、風生や白象等を中山へ招き俳句会を開き興隆に努める。

**中山中学校(JRから中山バス停信号を左)**  
学校正門左側に富安風生の句碑がある。昭和24年にホトギスの同人であり、若葉初代主宰である。中山町の俳句を極めた人である。

**盛景寺(中山中学校の上)**  
愛媛県指定文化財の菩提樹のある寺である。この境内に柳原極堂と三木照恵の句碑がある。極堂は子規とは文友であり又、三木は風生らに師事し、「樸」同人である。

**宮島神社(JRから泉町通りの左側)**  
泉町通り左側にありこの境内に下村為山の句碑がある。為山は明治から昭和にかけて活躍した松山出身の画家であり俳人である。

**農業総合センター(JRから中山バス停前)**  
この建物の玄関横に村上斉月の句碑がある。斉月は実業家で明治35年に中山の「河萬旅館」に宿泊した時、詠んだ句である。

**永田三島神社(東町通り)**  
この境内に渡部抱朴子の句碑がある。松根東洋城の高弟、杜羊子の二男で昭和12年に5代目主宰となる。

**中山小学校(中山中学校の隣り)**  
ここには若葉主宰の句碑がある。二代目の清崎敏郎、三代目の鈴木貞雄氏である。又、中山生まれの妻鳥暁天作の句碑と中山行進曲の歌碑がある。

## B コース 中山の句碑と5000本の梅林めぐり

毎年多くの方が訪れています。貴方も是非訪れて一句いかがでしょう？

- スタート ① 脇本陣旧玉井家 ▶ ② 浄光寺 ▶ ③ 宮島神社 ▶ ④ 農業総合センター ▶ ⑤ 花の森ホテル ▶ ⑥ 遊栗館 ▶ ゴール ⑦ 漆地区梅林

**浄光寺(宮島神社の反対側の山合い)**  
この境内の高台に芭蕉塚がある。芭蕉を慕っていた愛好者が久万町大宝寺住職の書文字を持ち帰り石に彫って建立した。

**農業総合センター(JRから中山バス停前)**  
この建物の玄関横に村上斉月の句碑がある。斉月は実業家で明治35年に中山の「河萬旅館」に宿泊した時、詠んだ句である。

**遊栗館(中山バス停から2つ目の信号を右へ)**  
遊栗館入口に松根東洋城の句碑がある。東洋城は夏目漱石に師事し、中山へも度々来町し句会を開いている。又中山村生山の奥村溪山の句碑もある。広田村庄屋日野林権柯と供に句集伊予寿多連を出版する。

**宮島神社(JRから泉町通りの左側)**  
泉町通り左側にありこの境内に下村為山の句碑がある。為山は明治から昭和にかけて活躍した松山出身の画家であり俳人である。

**花の森ホテル(56号線沿いの遊栗館の上)**  
入り口右側に品川柳之助の句碑がある。度々中山町に来町し句会を開き指導している。俳句は富安風生に師事。昭和21年「雲雀」を主宰する。

**漆地区の梅林(56号線遊栗館の反対の谷)**  
山の斜面に広がる幾枚もの棚田、3月中旬には5000本という梅の木に花が咲きまさに桃源郷の趣がある。



## C コース 中山の句碑めぐりとホテル観賞

貴方も是非訪れて句碑に小さく光るホテルの世界で一句いかがでしょう？

- スタート ① JR伊予中山駅 ▶ ② 安別当眞光寺 ▶ ③ 階上城主の墓 ▶ ④ 燈森三島神社 ▶ ⑤ 佐礼谷小学校 ▶ ゴール ⑥ ホテル鑑賞

**安別当眞光寺(県道221号線川沿いに5~6km)**  
国道56号線を南下し県道221号線を5~6km選れば安別当地に眞光寺がある。この境内に松本梨雪の句碑がある。むささび句会の発起者である。

**燈森三島神社(眞光寺から2km寄り道)**  
神社の境内に佐礼谷むささび句会員で長く俳句活動をされた地元の俳人下岡広洋の句碑がある。氏は539句を収録した句集を刊行した。

**ホテル観賞(県道221~225号の中山川沿線)**  
6月上旬から中旬にかけて源氏ホテル、平家ホテルが多く飛びかき幻想の世界へと誘ってくれる。詳しくは住民自治されだにホームページにて <http://saredani.net/hotaru/map/index.html>

**階上城主の墓(眞光寺から元の道を降り、県道221号に出会うところから左へ2km程進んだところ)**  
この地には、階上城主、佐川喜三兵衛及び従者の五輪塔がある。

**佐礼谷小学校(三島神社から2km寄り道)**  
運動場西側の校庭に地元の俳人橋本月登の句碑がある。橋本月氏も昭和54年に句集「逸嶺」を刊行している。又、校庭の東側に鷹尾吉循の頌徳碑がある。吉循氏の頌徳碑は、佐礼谷村発展に多大なる貢献をたて、後世に語り伝えるために、皇紀2600年を記念し平田基平氏により建立されたものである。

